

天国はまだ遠く (2008)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 117分

初公開日 2008/11/08

公開情報 東京テアール

【キャッチコピー】

出会うはずのなかった二人——
ここに答えがあるような気がした。

【解説】

瀬尾まいこの同名小説を「スマイル 聖夜の奇跡」「デトロイト・メタル・シティ」の加藤ローサと漫才コンビ“チュートリアル”の徳井義実という異色の顔合わせで映画化した一人の女性の心の再生と成長の物語。自殺を決意し都会から静かな田舎町へとやって来たヒロインが、山奥で静かに暮らす無骨な青年との出会いをきっかけに少しずつ癒やされていく姿を描く。監督は「夜のピクニック」の長澤雅彦。

生き方に不器用ゆえに都会での生活に傷つき自殺を決意した孤独なOL、千鶴。彼女は会社を辞め、死に場所を求めて宛もないまま京都の宮津市までやって来た。駅でタクシーを拾った千鶴が運ばれてきたのは、山奥に建つオンボロな民宿“たむら”。そこでは、無骨で大らかな青年・田村が自給自足生活を送っていた。客のいないこの宿で決意を固めた千鶴は、さっそく大量の睡眠薬を飲み深い眠りに落ちる。そして、熟睡した末、思いがけず寝覚めのいい朝を迎えてしまう。とりあえず自殺を先延ばしした彼女は、田村のぶっきらぼうな優しさとのどかで美しい自然に触れることで徐々に心を回復させていくが…。

【クレジット】

監督	長澤雅彦	
プロデューサー	伴野智	
	清水啓太郎	
	片岡秀介	
原作	瀬尾まいこ	『天国はまだ遠く』（新潮社刊）
脚本	長澤雅彦	
	三澤慶子	
撮影	小林基己	
美術	金田克美	
編集	掛須秀一	
音楽	渡辺俊幸	
エンディングテーマ	熊木杏里	『こと』
照明	中村裕樹	
録音	滝澤修	
助監督	草野昌美	
出演	加藤ローサ Rosa Kato 千鶴	
	徳井義実 田村	

河原さぶ
絵沢萌子
郭智博
宮川大助
南方英二
藤澤恵麻
板東英二

(友情出演)

(特別出演)